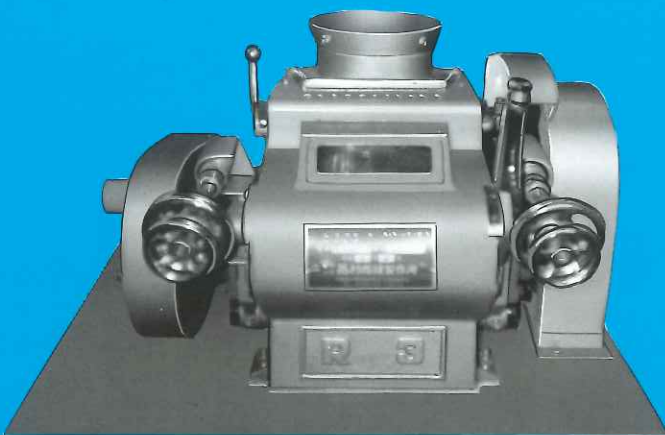


ロールミル

〈ロール粉碎機〉



ダブルロールミル
RO/E型



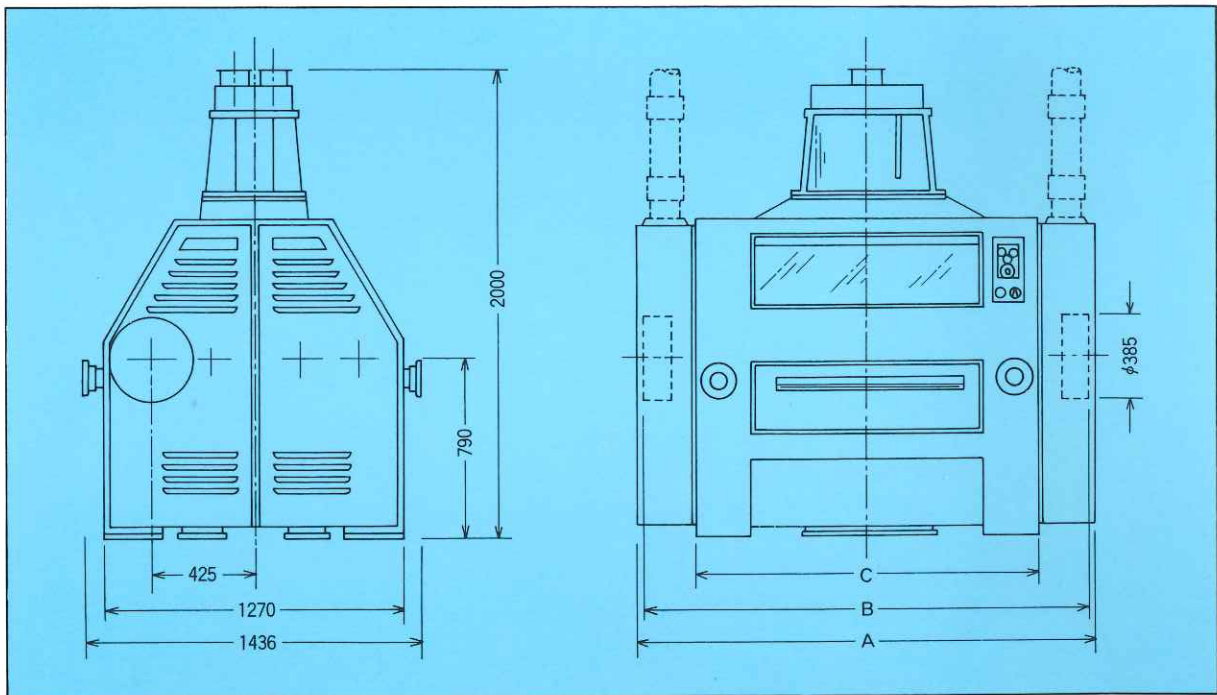
ミニロールミル MG型

ダブルロールミル RO/E型



特 長

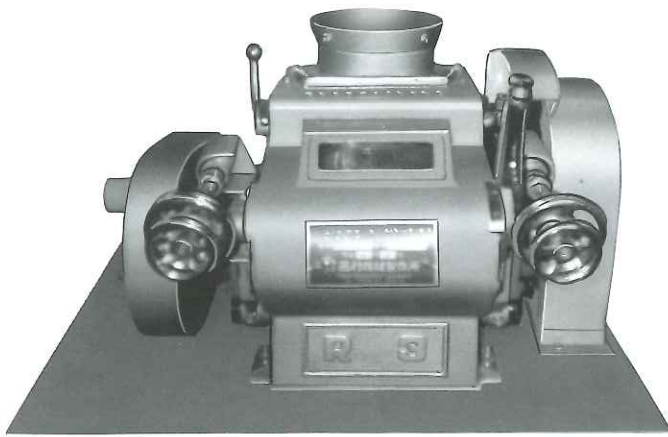
1. 最新型高性能ロール機として設計製作致して居ります。
2. 衝撃式粉碎機に比べて製品粒度の調整はハンドル操作により自由に出来ます。
3. 単位粉碎量に対して動力が非常に少なくて済みます。
4. 微粉が殆んど出来ないのが本機の特長です。
5. 篩機を併用する事により各種粒度の製品を取分け採集する事が出来ます。



寸 法

型 式	寸 法	ロ ー ル		A	B	C
		直 径	長 さ			
RO/E 80/25		250	800	1770	1708	1262
RO/E 100/25		250	1000	1970	1908	1462
RO/E 125/25		250	1250	2220	2158	1712

ミニロールミルMG型

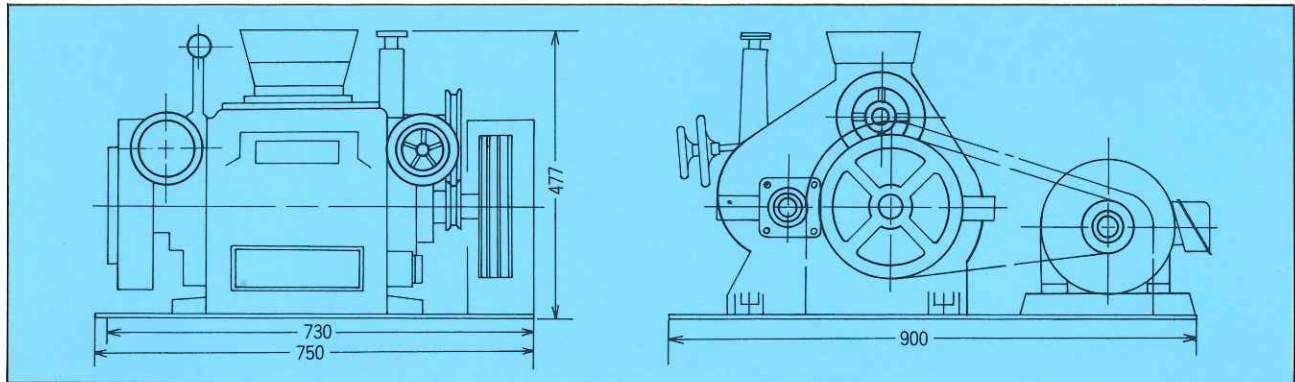


◆ 本機の構造

- 構造は密閉ボックス型で、遠心鑄造合金「チルルドロール」を使用し、表面硬度ショア71°～75°のもので硬度ムラがありません。
- 原料を瞬時に挽砕するために発熱僅少、風味食感の変化なく最良の採粉が出来ます。
- ロールの間隙調節装置は前後左右自由に動かして軸受は何れの方向にも動き、無理を生ずることなく円滑な運転をするために、ロール間隔は変化なく、永い間無調整で使用出来ますし調整も簡単です。
- 操作は目盛によるレバー式手動操作ですから極めて取扱い簡単です。
- ロール間伝導ギヤーは精密切歯を使用し、且つオイルボックスで密閉してあり、消耗僅少運転音静粛であります。

特 長

1. ミニロールミルは小型軽量にして、据付面積も僅少で設置出来ます。
2. モーターも3HP～5HPで使用しますので、電気容量の少ない工場、一般家内工業的な賃加工所でも難なく使用することが出来ます。



◆ 能 力

ミニロールでの製品に於ける一例を示します。

- 本 体 重 量 100kg
 - モ ー タ ー 3HP
 - ロール回転数 320rpm
- ※印の付してあるものは260～270rpm

◆ 用 途

小麦・そば・米菓・製菓・菓子種・香辛料等、各種の製粉や、化学工業、医薬品、穀類等各種粉碎物のテストデーターを求める時にも利用出来て、広範囲な幾多の御需要にもおこたえ出来るように努力しております。

	篩 網 目 (メッシュ)	能 力 (kg)	水 分
米 粉 (上新粉)	金アミ 60	30	洗 米 20～30分後 25～28%
小 麦 粉	絹アミ 120	※ 40	自然状態 (13.5～14.5%)
そば粉 (生そば)	絹アミ 96	50	自然状態 (13.5%)
米 粉 (上新粉)	絹アミ 80	80	洗米乾燥後 17%以内
米 菓 (生 粉)	金アミ 42～50	300	洗米20分後 20～24%

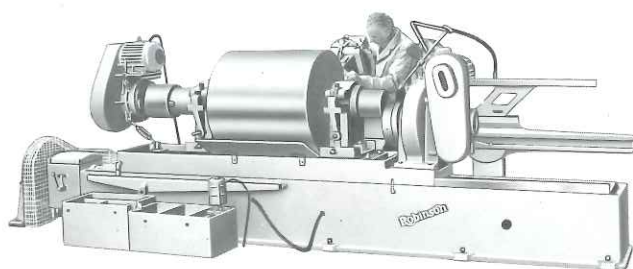
但、原料品質及び装置により差が生じて来ます。

チルドロール目立、研磨、マテット加工

国内最長の設備 (直径300φmm×長さ1800mm迄可能)

米国・ロスキャンプ製ロール目立可能となりました。

スイス、英国製の目立研磨機でより早く、より精巧な技術を発揮!!



DYM型



加工寸法

●目立加工

表面を研磨加工後の溝加工を言いブレーキングの工程で使用。粉碎する原料に適した目を立てなければならぬ。

目数はcmかインチ間、又は全周に刻まれた総目数で言う

●マテット加工

表面をスムーズ研磨加工の後、艶消加工、又は梨地加工を言い原料の喰込みが非常によい。

ロールの交換

交換の時期はロールの使用個所、材質、原料の種類、ロールの締め方と負荷などで違ってくるが、目立ロールで1年～3年、滑面ロールでは1年～2年位である。

加工仕様 (下記寸法以外も申し受けます)

加工	ロール寸法	時	8×11	9×20	9×24	9×30	9×36	9×40	10×36	10×40	10×50	10×60	12×40	12×50	12×60	12×70
	寸法	mm	203×275	230×505	230×609	230×760	230×910	230×1000	250×910	250×1000	250×1250	250×1500	300×1000	300×1250	300×1500	300×1800
目切寸法	6目/吋															
	8															
	10~12															
	14~16															
	48~50															
スチーム加工																
マテット加工																
目落スムーズ																
目落マテット																
その他																

ロールの特長……二重遠心鑄造チルドロール

- ①表面硬度は均等
加圧鑄造であるため材質緻密で、全周一様な硬さを保有しています。
- ②チル層の均一
チル層の深さは希望通りに製造出来ると共に全周均一の深さとなります。従ってロール表面の温度管理も容易となります。
- ③ピンホールは皆無
溶湯中のガス、非金属介在物等は遠心力の作用で内面に集りますので表面欠陥はありません。
- ④ロールの肉厚は自由
従来のものより薄くでき、しかも鑄造にさいして偏肉なきため冷却が均一で鑄造歪がありません。従って使用中曲りなどの変形が起りません。また完全にバランスのとれたロールが容易に得られます。
- ⑤品質管理による製品の均一性
従来の鑄造法より科学的管理が容易で均一性と安定性のある製品をつくることができます。

加工寸法

長さ 200～1800mm
直径 180～600mm
目切数 5～50目/吋
シャフト径 30～250φ
目立硬度 70°～80°
研磨硬度 約90°

用途

小麦粉、そば粉、コーヒー、精麦、香辛料、わさび、カレー粉、製油、飼料、製薬、ビール、米粉、各製造工場のロールミルの再加工に御利用下さい。

ご注文の際は、スムーズ加工か、マテット加工か、目立加工かをご指示下さい。

(目立加工の際は下記仕様をお知らせ下さい。

ロール寸法・ロール番号・カット数・ラウンド・ラジウス・スパイラル・バイド角度)

粉粒体機器とトータルエンジニアリング



株式会社 西村機械製作所

本社 研究所 〒581-0088 大阪府八尾市松山町2丁目6番9号 ☎(072)991-2461(代) FAX(072)993-6334

東京支店 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町7番16号 ☎(03)3808-1091(代) FAX(03)3808-0928

大阪工場 〒581-0088 大阪府八尾市松山町2丁目7番12号 ☎(072)991-2462(代) FAX(072)991-3420

http://www.econmw.co.jp E-mail:info@econmw.co.jp

代理店